

RC-G4B

RC-G8B

取扱説明書

第 1 版

株式会社彗星電子システム

この度は、RC-G4B／RC-G8B をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

製品につきましてお気づきの点がございましたら、弊社または販売代理店までご連絡ください。

なお、本書の内容は予告なしに変更されることがあります。最新の情報は弊社ウェブサイト

(<http://www.suisei.co.jp>) にて閲覧可能です。

第1版 2018年 3月 発行
Copyright ©2018 株式会社 彗星電子システム

- 本装置は、ルネサスエレクトロニクス製フラッシュ ROM、EPROM、ワンタイム PROM 内蔵のワンチップマイクロコンピュータ専用の書込装置です。他のデバイスへの書込みや、他の用途には使用できません。
- 本装置の保証期間はご購入後1年間です。この間に製造上の問題によって発生する不良は無償で修理を行います。販売店または、当社に連絡してください。
但し、ソケット、スイッチ等消耗品の不良は有償となります。また本装置により書込まれた MCU デバイスの不良及び、それにより発生する問題については保証できません。
- 本装置を量産に使用される場合は、事前にお客様自身で使用環境等を考慮し、信頼性を確認の上ご使用下さい。
- 国内の使用に際し、電気用品取締法及び、電磁波障害対策の適用を受けていません。
また本装置は、UL 等の安全規格、IEC 等の規格を取得していません。従って、日本国内から海外に持ち出される場合は、この点をご了承ください。
- 本書に記載されている内容は、今後性能改良などの理由で将来予告なしに変更することがあります。なお記載内容の運用した結果に関しては、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本説明書及びソフトウェアの内容についてのお問い合わせは、下記までお願い致します。なお、お問い合わせに際しては E-mail にて受け付けております。

お問い合わせ先

株式会社 彗星電子システム
〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見 6 丁目 5 番 24 号
E-mail : support@suissei.co.jp
<http://www.suissei.co.jp/>

目次

	ページ
1. 概要.....	4
2. パネル名称、機能説明.....	6
3. 接続方法.....	8
4. 表示 LED の点灯パターン.....	10
5. T_VDD および T_VPP 電圧設定スイッチ.....	10
6. ユーザーターゲット接続用コネクタ.....	11
7. 操作方法.....	12
8. 仕様.....	13

1. 概要

RC-G4B/RC-G8B は、EFP-RC2 または EFP-LC、EFP-RC のシリアル MCU プログラマ（以下 EFP 本体）を 1～8 台接続して使用するギャング書き込みユニットです。

RC-G4B/RC-G8B を使用することによりルネサスエレクトロニクス製フラッシュメモリ内蔵 MCU および QzROM 内蔵 MCU を 4 個または 8 個まで同時に書き込み、読出しが可能です。

図 1.1 に RC-G4B の外形図、図 1.2 に RC-G8B の外形図を示します。

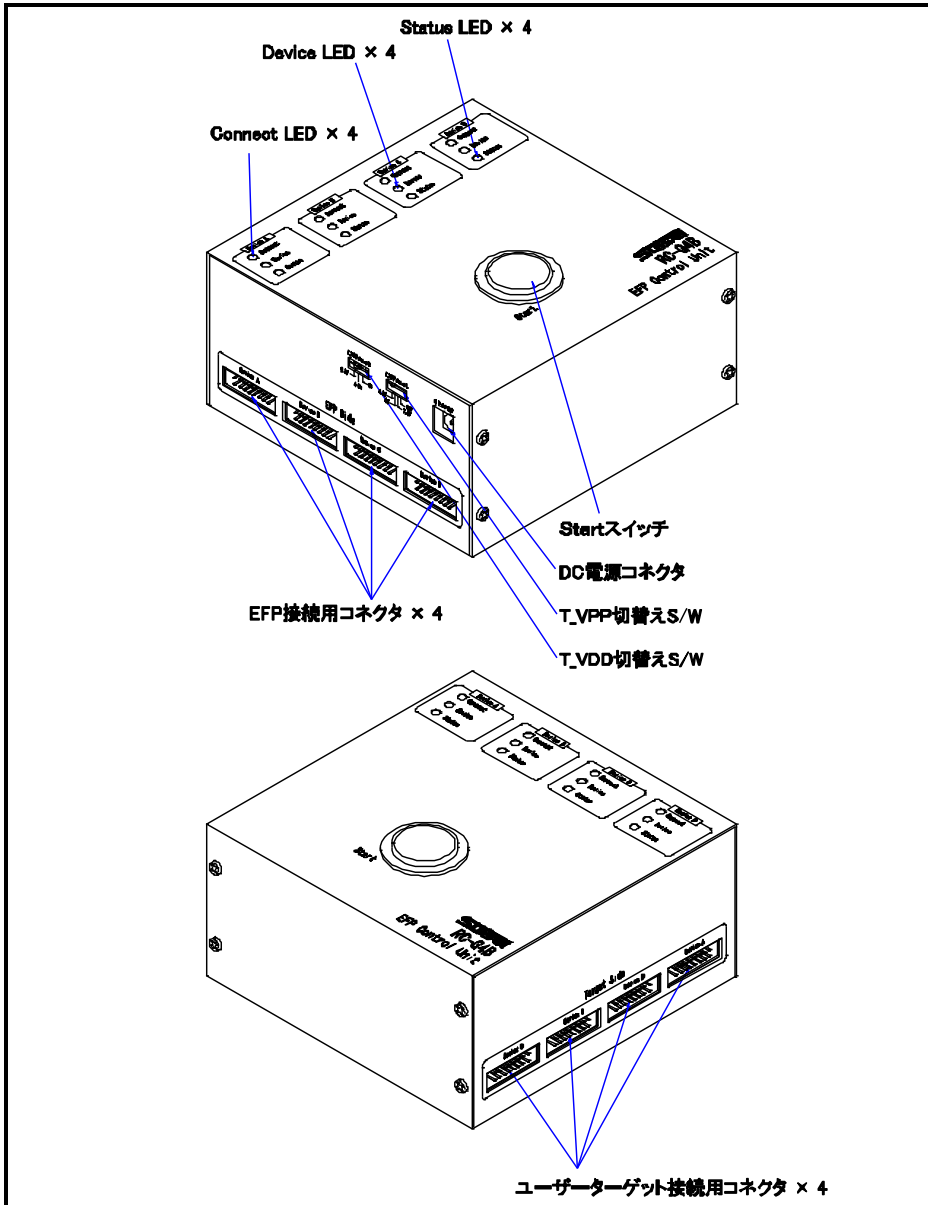


図 1.1 RC-G4B 外形図

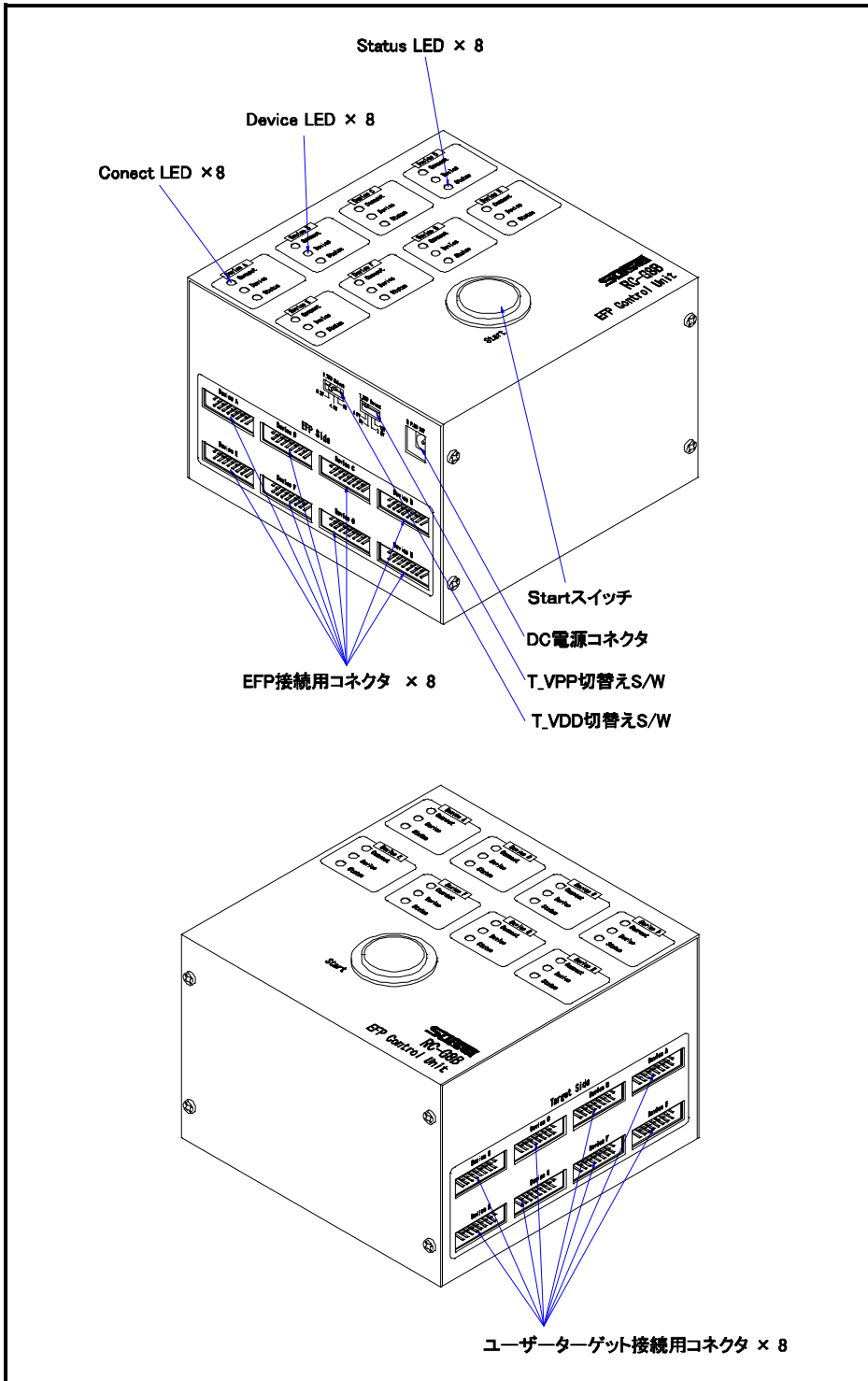


図 1.2 RC-G8B 外形図

2. パネル名称、機能説明

各 LED、スイッチ、コネクタの名称および機能説明を図 2.1、図 2.2 に示します。

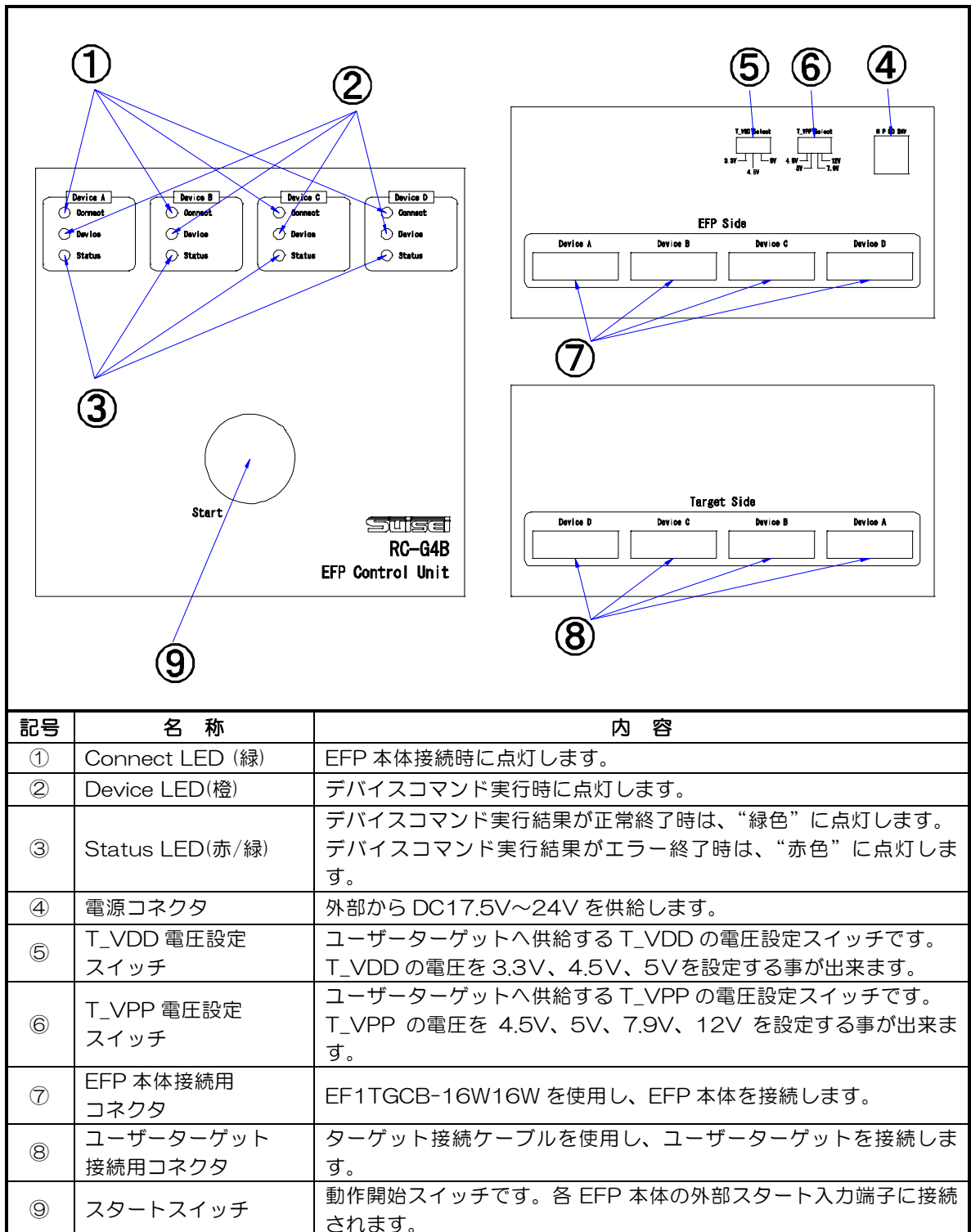


図 2.1 RC-G4B パネル図

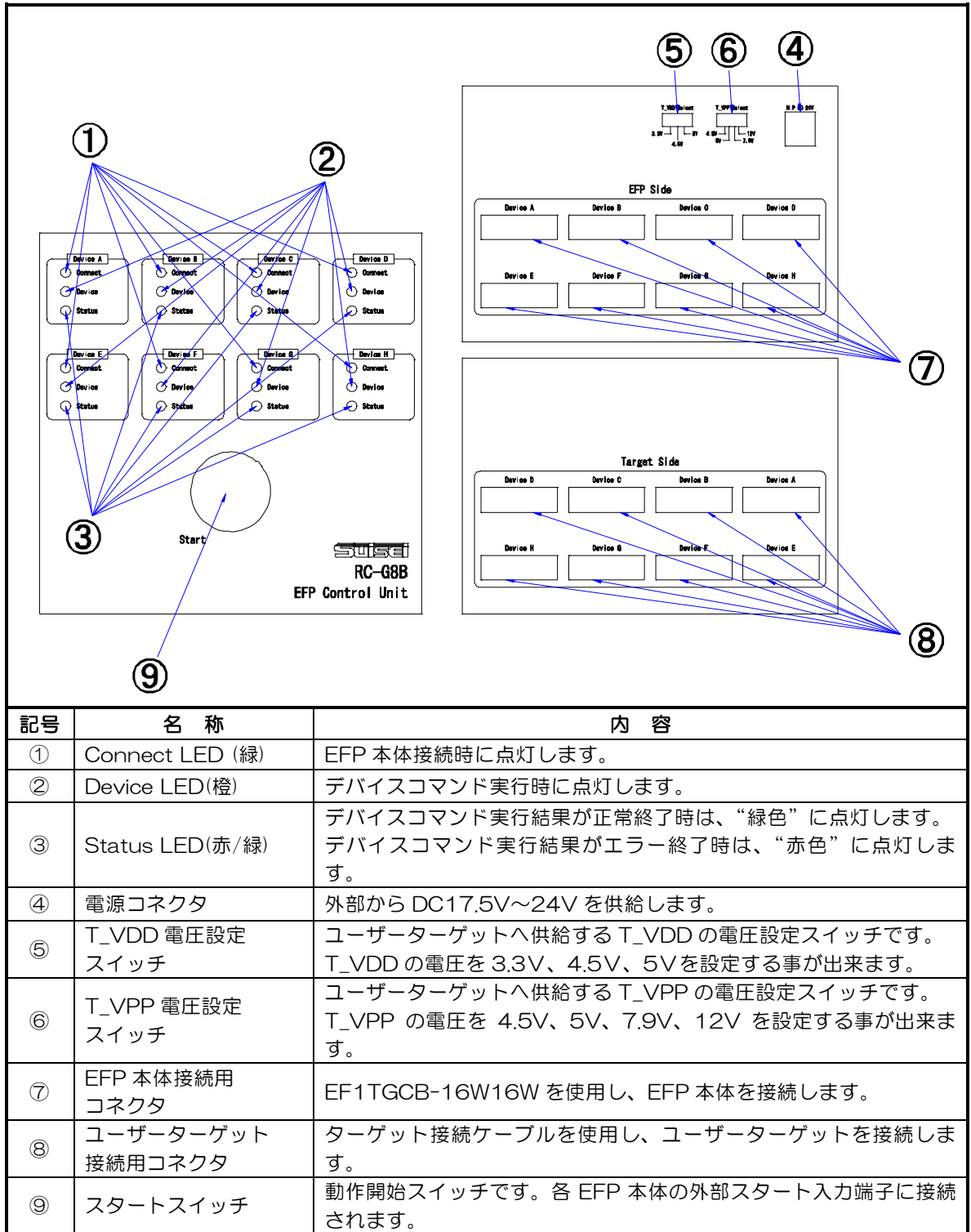


図 2.2 RC-G8B パネル図

3. 接続方法

図 3.1、図 3.2 に RC-G4B/RC-G8B の接続図を示します。

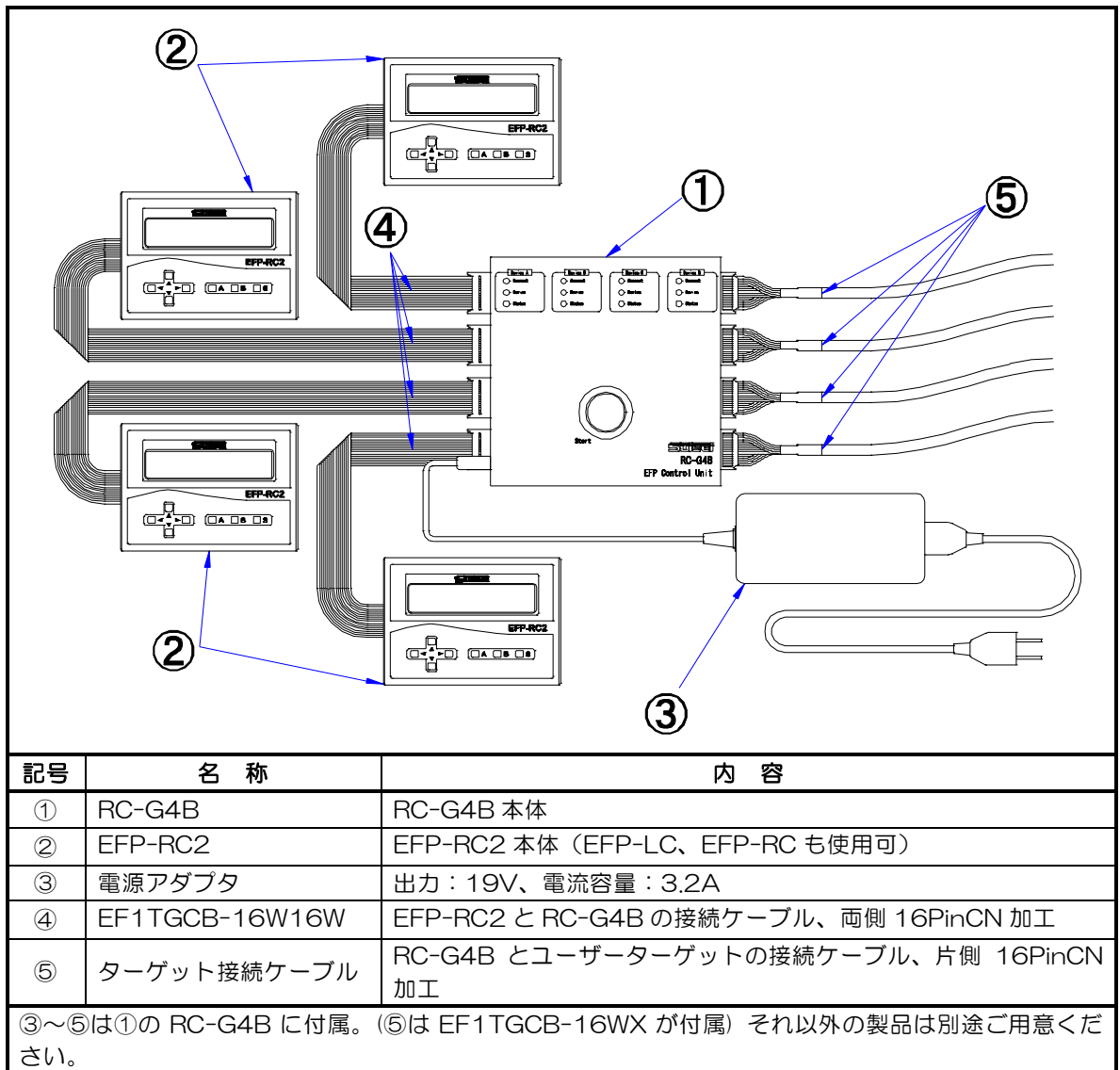


図 3.1 RC-G4B 接続図

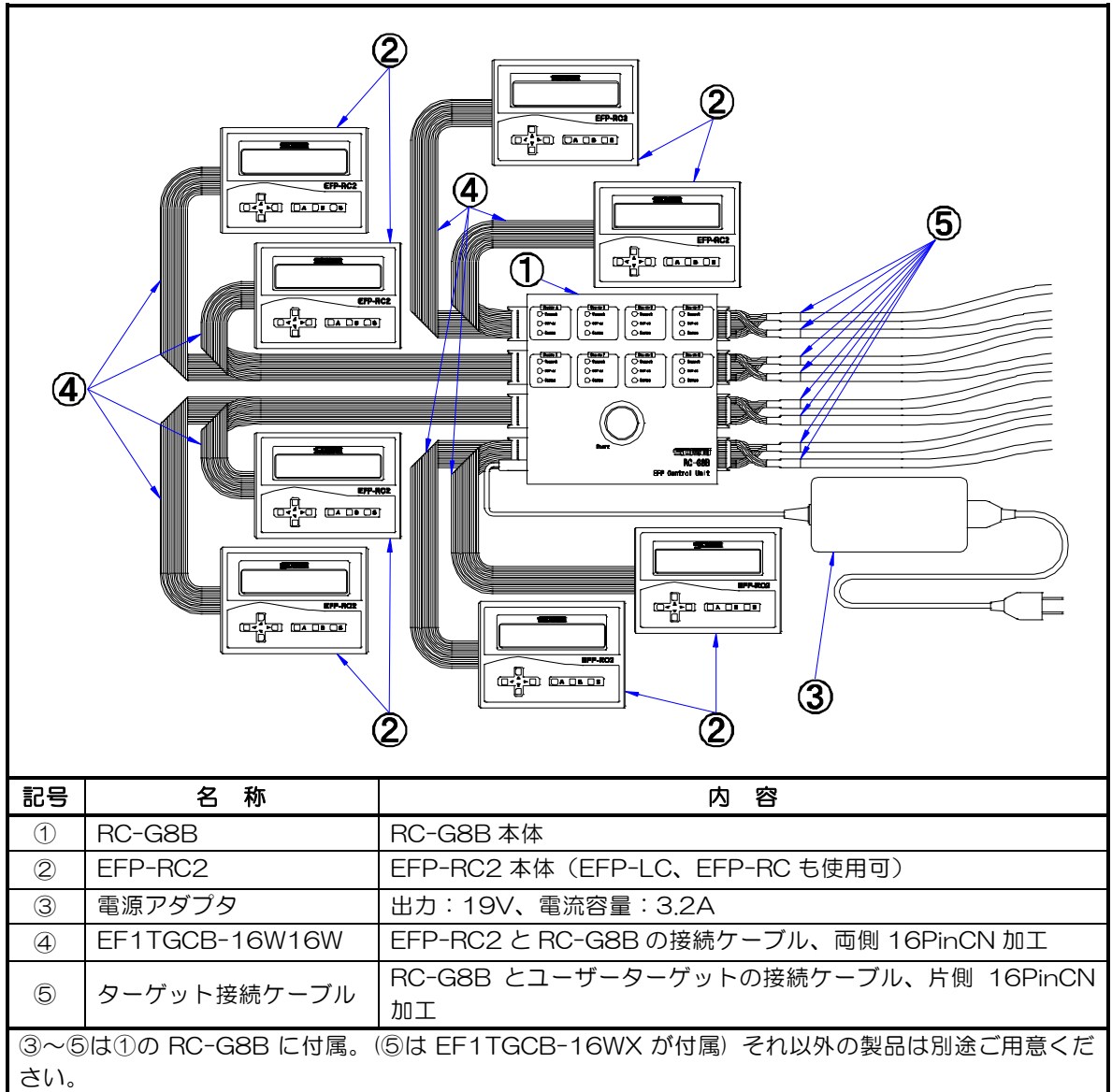


図 3.2 RC-G8B 接続図

注意事項

- 注 1：RC-G4B/RC-G8B と EFP 本体との接続は、RC-G4B/RC-G8B および EFP 本体の電源が OFF の状態で行ってください。
- 注 2：RC-G4B/RC-G8B の Device LED (橙) が点灯時は、EFP 本体およびユーザーターゲット基板との接続ケーブルは活線状態となっていますので、ケーブルの挿抜は行わないでください。
- 注 3：RC-G4B/RC-G8B と EFP 本体との切り離しは、RC-G4B/RC-G8B および EFP 本体の電源が OFF の状態で行ってください。
- 注 4：EFP 本体およびユーザーターゲットへの電源供給は RC-G4B/RC-G8B 側で行います。ユーザーターゲットへの供給電流は 50mA となります。

4. 表示 LED の点灯パターン

図 4.1 に表示 LED の点灯パターンを示します。



図 4.1 表示 LED の点灯パターン

5. T_VDD および T_VPP 電圧設定スイッチ

図 5.1 に T_VDD および T_VPP 電圧設定スイッチのシルク図を示します。

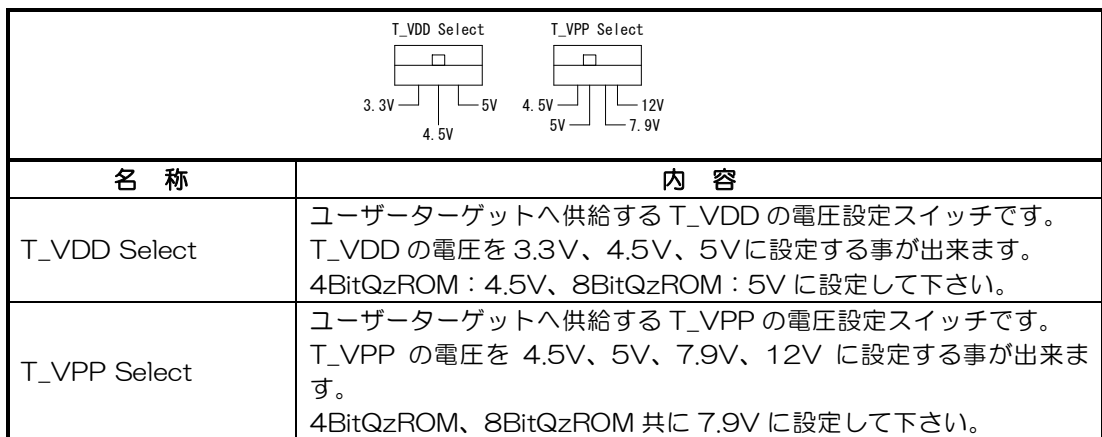


図 5.1 T_VDD および T_VPP 電圧設定スイッチシルク図

注 1 : RC-G4B/RC-G8B 本体の Device LED (橙) の点灯時は、T_VDD および T_VPP 電圧設定スイッチの切り替えは行わないでください。

6. ユーザターゲット接続用コネクタ

図 6.1 にユーザターゲット接続用コネクタのピン配置図を示します。
表 6.1 にユーザターゲット接続用コネクタの端子表を示します。

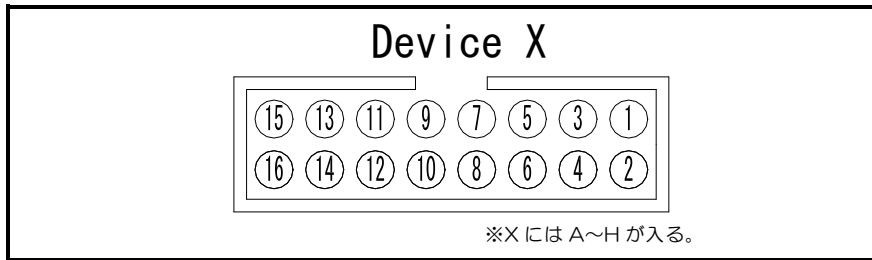


図 6.1 ターゲット接続コネクタピン配置図

表 6.1 ユーザターゲット接続用コネクタ端子表

Pin NO.	端子名	入出力	説明
1	GND		GND
2	(N.C)	—	
3	T_VPP	出力	ターゲット書込み電源出力。 4.5V、5V、7.9V、12V
4	T_VDD	出力	ターゲット電源出力。3.3V、4.5V、5V
5	(N.C)	—	
6	(N.C)	—	
7	(N.C)	—	
8	T_PGM/OE	出力	ターゲット書込み読み出しパルス
9	T_SCLK	出力	同期通信用クロック
10	T_TXD	出力	シリアル送信データ
11	T_RXD	入力	シリアル受信データ
12	T_Busy	入力	ターゲット Busy 信号
13	(N.C)	—	
14	T_Reset	出力	ターゲットリセット制御信号
15	(N.C)	—	
16	GND		GND

※入出力は RC-G4B/RC-G8B を基点とした方向です。

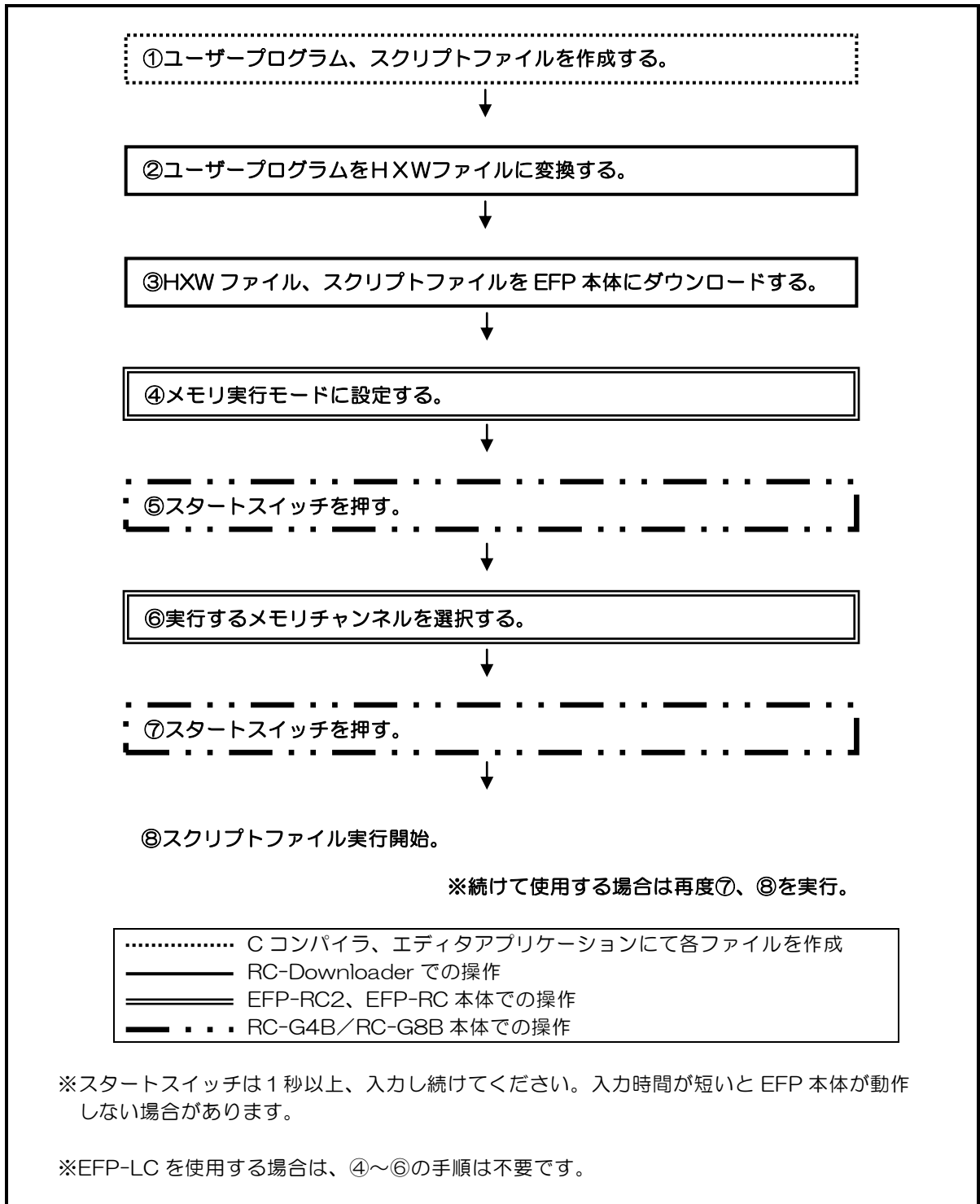
7. 操作方法

下記に RC-G4B/RC-G8B の一連の操作方法について説明します。

RC-G4B/RC-G8B に EFP-RC2 または EFP-RC を使用する場合は、メモリ実行モードに設定する必要があります。

メモリ実行モードの設定方法はそれぞれ下記の項目に記載しております。

- EFP-RC2 : 「EFP-RC2 取扱説明書 5.9 ユーザーメモリファイルの利用方法」
- EFP-RC : 「EFP-RC 操作説明書 メニュー時の” S” キー動作」



8. 仕様

表8.1 仕様一覧

外形寸法	RC-G4B	140(W)×140(D)×70(H) [mm] (突起物は除く)
	RC-G8B	140(W)×140(D)×95(H) [mm] (突起物は除く)
重 量	RC-G4B	約 879 g
	RC-G8B	約 1091 g
対応プログラマ本体	EFP-RC2、EFP-LC、EFP-RC	

【注意事項】

下記シリアル No.の製品については本装置ではご使用できません。

- EFP-LC：R2D00091 以前の製品（2012年4月以前に出荷された製品）
- EFP-RC：5A00049 以前の製品（2005年2月以前に出荷された製品）